

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大和郡山市		代表者名	上田 清	
担当者部署	総務部		連絡先電話番号	0743-53-1167	
担当者役職	係長	担当者氏名	大江 拓資	連絡先E-mail	
住所	6391198 奈良県大和郡山市248-4				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松浦 龍基
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	9/22のDX研修に向けて、どのような講義内容にするかの打合せを行いました。当市の現状と課題を確認していただいた上で、提案していただいた内容はどれも各職員に知っていただきたい内容であり、こちらの意図に沿った研修になりそうであるという印象を受けました。
アドバイザーへの要望事項	自治体DXの推進に向けた各職員の意識改革を目的とした研修の実施をお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年6月22日	事前打合せ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時00分	11時40分	
				活動時間（分）	100
3-2. 派遣場所	会場名	大和郡山市役所	最寄駅	近鉄郡山駅	
	所在地	奈良県大和郡山市北郡山町248-4	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	デジタル化推進係	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	9/22のDX研修に関する打合せ デジタル人材不足に係る確保、育成 業務のデジタル化による改善 職員のDX推進に向けた意識が低い など	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	上記課題の解決	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	自治体情報システムの標準化・共通化における担当課の当事者意識向上 マイナンバーの利活用 AI・RPAの利用事例	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	9/22のDX研修に向けて、当市に必要なと思われる講義内容を定めることができた	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	本日の打合せ内容を踏まえ、次回までに資料を作成いただく予定	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのためアンケートは実施していません	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	自治体DXの推進に向けた各職員の意識改革	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



